

県民の幸せな**みらい**、県勢発展のために皆様の声をお聞かせください

秋田県議会 会派会報

みらい



サザンカ
(山茶花)

ツバキ科ツバキ属

学名：Camellia lasanqua
日本原産ですが漢名でツバキ種全般を山茶花と呼ぶことからサンサカが訛ってサザンカになったと言われます。耐寒性の強い常緑低木。10～4月の寒い時期に咲くので庭木や生垣に好まれ、ツバキによく似た赤、白、ピンクなどの一重や半八重などの花をつけますがツバキとは異なり花びらが一枚ずつ散っていきます。

No. 6

主な内容

令和3年

9月・12月議会 要旨報告

討議資料

発行・編集責任者 /
渡部 英治

県民の幸せと県勢発展のため 本年も全力で頑張ります!



令和3年 建設委員会

秋田県議会 建設委員
会派みらい 代表



渡部 英治

2022年の新春を迎え、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症が2年連続で拡大し、大変な年でありましたが、ワクチン接種の効果などにより、ようやく落ち着いてきたように感じます。

しかし、新たな変異株オミクロンの拡大も予想されるなど、予断を許さない状況にあります。

県では「第6波」に備えて、病床増加による医療体制の強化や3回目のワクチン接種への的確な対応と、大きな影響を受けている観光、旅館、ホテル、飲食業等への支援事業をはじめ、県民向けの宿泊費補助事業「あきた冬割キャンペーン」など様々な支援策を講じています。

一方、平成4年度に新たなスタートとして策定中の「新秋田元気創造プラン」に対しては、「人口減少対策には特効薬がない」という諦めムードではなく、県民が将来に夢と希望を持てる県政運営指針となるよう、積極的に政策提言してまいります。

また、秋田は農業県であり、農業の発展なくして地域の発展はあり得ません。もっと、農業政策に力を入れるべきと考えます。

今年こそコロナ禍を乗り越え、誰もが通常の生活を送れるよう、本県の最重要課題である「人口減少・少子高齢化」をはじめ山積する諸課題に果敢にチャレンジし、県民の幸せと県政発展のため、全力で頑張ります。

本年も引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

9月議会

令和3年・第2回定例会
9月10日～10月7日

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症への対応に要する経費のほか、「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業、公共事業等について計上した。

9月補正予算の主な内容

●医療機関設備整備等事業 …… 5億6,786万円

- ①診療・検査医療機関等整備事業
- ②入院医療機関整備事業
- ③診療・検査医療機関への医療資料整備事業
- ④診療・検査情報管理支援事業

●指定医療機関病床確保事業 …… 39億9,792万円

新型コロナウイルス感染症患者の受入れに要する専用の病棟や病床を確保する場合に、空床に係る病床確保経費を補償する。

●新 冬季宿泊・観光関連事業者支援事業

…………… 6億7,210万円

冬季において宿泊事業者や観光関連事業者を支援するため、県内在住者を対象とした宿泊代金の割引に対して助成するとともに、県産品を取り扱う小売店等で旅行期間中に使用できる観光関連施設応援クーポンを発行する。

●急性期診療ネットワーク推進事業 …… 1,183万円

急性期診療に係る病院間の連携体制を強化するため、オンラインで医療情報を共有できる遠隔画像連携システムの整備に対し、助成する。

令和3年度 一般会計 補正予算

116億 384万円

補正後の規模 6,169億 7,631万円

●受診相談センター設置事業等 …… 1億5,146万円

新型コロナウイルス感染症に関する24時間対応可能な県民相談窓口の設置や、県民への周知啓発を行う。

●新型コロナウイルス感染症軽症者等受入施設整備事業 …… 11億4,763万円

新型コロナウイルスの感染拡大に備えた医療提供体制を構築するため、軽症者等を受け入れる新たな宿泊療養施設を設ける。

●新 秋田県飲食店等事業継続緊急支援事業

…………… 19億1,698万円

新型コロナウイルス感染症の拡大により特に大きな影響を受けている県内飲食店及び飲食店関連事業者の事業継続のため、支援金を支給する。

●新 世界遺産環境整備調査事業 …… 2,329万円

世界文化遺産に登録された大湯環状列石及び伊勢堂岱遺跡における諸課題を地元とともに整理するほか、県道の移設に向けて地形図を作成する。

9月議会 一般質問

三浦 英一 [由利本荘市]

- ◆「新秋田元気創造プラン」について
 - ・新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・秋田新幹線「新仙岩トンネル」の整備計画について



吉方清彦 [能代市・山本郡]

- ◆盛土造成地に関する規制、点検等と所有者等不明土地問題について
- ◆新しい消費者問題への対応について
- ◆QOL向上のための透析治療について
- ◆木材の永続的供給のために必要な施策について

9月議会 総括審査

佐藤 正一郎

[湯沢市・雄勝郡]

- ◆新秋田元気創造プランについて
- ◆米価の下落対策について
- ◆あきた芸術劇場の整備について

東海林 洋 [湯沢市・雄勝郡]

- ◆秋田新幹線新仙岩トンネル整備計画について
- ◆新型コロナウイルス感染症軽症者等宿泊療養施設の整備について

決算特別委員会

令和3年
10月18日～11月5日

一般会計および
特別会計の
決算について審査

総括審査

副委員長

吉方清彦 [能代市・山本郡]

- ◆農業・漁業のブランド化について
- ◆コロナ禍における首都圏へのテレワーク・移住のPRについて

鳥井 修 [秋田市]

- ◆コロナ禍の県政運営について
- ◆トップスポーツの支援について



12月議会

令和3年・第2回定例会
11月25日～12月21日

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症への対応や高病原性鳥インフルエンザ対策に要する経費のほか、「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業、公共事業の発注を前倒しするための債務負担行為、燃料価格の高騰に対応する事業等について計上した。

12月補正予算の主な内容


- **新型コロナ保健所体制整備事業** …… **1,276万円**
新型コロナウイルス感染者等の移送体制の充実を図るため、保健所が行っている宿泊療養施設や病院への搬送を民間に委託する。
- **新型コロナウイルス感染症自宅療養者支援事業** …… **3,430万円**
自宅療養が必要となった場合に備え、自宅療養者への支援を行う。
- **地域公共交通等新型コロナ対策事業** …… **2億 807万円**
新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、経営が悪化しているバス、タクシー、レンタカー事業について、事業継続に要する経費を支援する。
- **県内空港利用促進緊急対策事業** …… **8,316万円**
県内空港発着の各航空路線の復便を早期に実施するため、各空港の利用促進を図る。
- **日常生活回復に向けたPCR等検査無料化事業** …… **9億 6,323万円**
ワクチン・検査パッケージ制度の定着を図るため、健康上の理由等によりワクチン接種を受けられない方や、感染拡大により必要と認められる場合に感染の不安がある無症状者が、無料でPCR等検査を受けられるよう環境を整備する。

令和3年度 一般会計 補正予算

21億 8,837万円
補正後の規模 **6,191億 6,468万円**

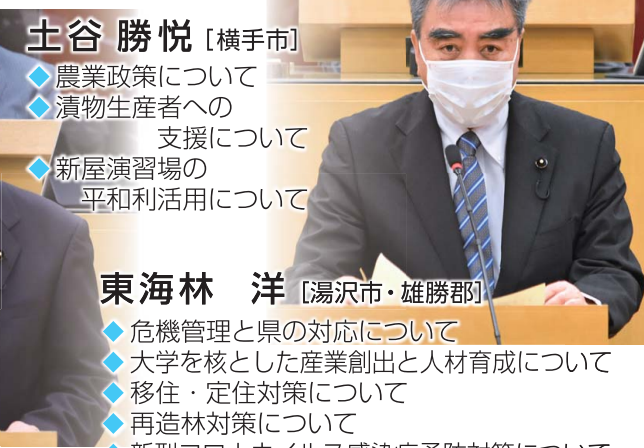
- **新 比内地鶏消費促進緊急事業** …… **1,000万円**
外食の低迷により大きな影響を受けている比内地鶏の消費拡大と生産者の意欲向上を図るため、イベントの開催や各種メディアを活用したプロモーションを実施する。
- **新 飼料高騰緊急対策事業** …… **3,584万円**
飼料価格の高騰により大きな影響を受けている畜産経営体の生産基盤の維持・強化を図るため、自給飼料生産に必要な設備等の整備に対して助成する。
- **新 高病原性鳥インフルエンザ対策事業** …… **1億 5,000万円**
養鶏場の消毒等まん延防止と発生予防対策を強化するほか、影響を受けた養鶏農家の経営継続に向けた支援を行う。
- **新 咲きほこれ！ あきたウーマンパワー応援事業** …… **108万円**
女性の挑戦や活躍への意識改革を促進するため、働く女性のネットワークを官民一体で構築し、相互研鑽を行うラウンドテーブルを開催する。

12月議会 一般質問



土谷 勝悦 [横手市]

- ◆ 農業政策について
- ◆ 漬物生産者への支援について
- ◆ 新屋演習場の平和利活用について



東海林 洋 [湯沢市・雄勝郡]

- ◆ 危機管理と県の対応について
- ◆ 大学を核とした産業創出と人材育成について
- ◆ 移住・定住対策について
- ◆ 再造林対策について
- ◆ 新型コロナウイルス感染症予防対策について

12月議会 総括審査



渡部 英治 [大仙市・仙北郡]

- ◆ 佐竹知事の政治スタンスについて
- ◆ 新秋田元気創造プラン(素案)について
- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策について
- ◆ サキホコレの先行販売について

予算特別委員会

三浦 茂人 [秋田市]
副委員長として議事進行

予算議案及びその関連事項などを審査するため、議員全員で構成される特別委員会

設置期間/
三浦 茂 令和3年5月13日～令和5年4月29日

会派県内調査

〈横手市十文字／令和3年11月10日〉

● 園芸メガ団地視察(越前地区)



豪雪被害からの復旧状況とハウスによる周年農業について



渡部 英治の 県議会レポート

今回は、令和3年12月議会総括審査より「知事の政治姿勢について」と「新秋田元気創造プランについて」の質疑の概要(抜粋)を報告します。



令和3年12月議会 総括審査にて

●知事の政治姿勢について



渡部

最近、知事の発言が話題となっていますが、時には、問題提起と称しての過激な発言や国に対する遠慮のない苦言、提言をする佐竹知事の姿勢をどうこう言うつもりはありません。秋田県のトップリーダーである知事には、もっと県民に目を向けて熱いメッセージを発して欲しい。

いま必要なことは、知事を先頭に全庁一丸となった、人口減少問題の克服をはじめとする諸課題へ、果敢にチャレンジする姿勢です。知事の思いを聞かせてください。



知事

県政課題については、私も自ら職員と同じ意識を持って、仕事だけでなく日常においても、県の考え方や施策の方向について、県民の皆さんに分かっていただくよう、色々な機会をとらえながら話しています。

色々なメッセージについては、全庁の意識を共有して行うことは当然であります。

●新秋田元気創造プランについて



渡部

新プランの人口減少克服のために掲げた賃金水準の向上や、人口の社会減抑制の具体的な数値目標が示されておらず、曖昧で物足りなさを感じる。具体的にどう賃金を上げていくのか、知事の所見を伺う。



知事

賃金問題は、国政でも大変大きな問題です。今、日本の賃金だけ上がらない。逆に言えば、いま雇用側の意識が大分変わっています。

ある商工団体からは最低賃金を大幅に上げてくれとの声もあります。外国労働者の確保も意識していると思う。

一方、誘致企業には地元には本社並みの賃金水準をお願いし、効果も出ている。同時に地元企業に対する色々な支援、統合も行い賃金を上げる環境づくりをしている。

ある意味で、いい競争の環境を整えながら、競争に何とか乗っていけるような様々な支援策を講じ、相対的に賃金を上げる仕組みが必要と思っている。



渡部

新プランの根幹をなす目指すべき将来人口や賃金水準について、モニタリング指標という手法で、目標設定していないことには納得いきません。

成案まで数値目標を設定するよう、見直すべきではないか。

企画振興部長

目標の設定の考え方は、目標値を設定し、その達成をめざす指標の成果指標と、目標を設定せず、推移や傾向を把握する指標のモニタリング指標の2種類の指標で具体的施策の効果を測定するねらいであります。

議員指摘の数値目標設定については、今後の有識者会議や意見公募の内容を踏まえて検討してまいります。